平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月1日

上場会社名　GMOアドパートナーズ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4784　URL　http://www.gmo-ap.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 高橋 信太郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　(氏名) 森竹 正明　TEL 03-5728-7900

四半期報告書提出予定日　平成25年8月7日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	9,331	20.7	401	25.3	400	9.9	165	△4.3
24年12月期第2四半期	7,728	35.8	320	177.5	364	128.1	172	66.9

(注)包括利益　25年12月期第2四半期　201百万円　(15.3%)　24年12月期第2四半期　174百万円　(139.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	2,245.31	2,225.78
24年12月期第2四半期	2,355.00	2,339.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	7,756	4,495	53.6	56,508.09
24年12月期	6,727	4,162	61.0	55,866.43

(参考) 自己資本　25年12月期第2四半期　4,154百万円　24年12月期　4,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	0.00	―	1,713.00	1,713.00
25年12月期	―	0.00			
25年12月期(予想)			―	―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	30.1	745	36.4	765	0.1	340	△5.0	4,626.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) JWord株式会社 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	76,000 株	24年12月期	76,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	2,480 株	24年12月期	2,510 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	73,512 株	24年12月期2Q	73,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合法的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、(添付資料)3ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 4
４．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 11
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
（６）セグメント情報等 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政府の経済政策による、円安に伴う輸出環境の改善や株式市場の回復など、緩やかな回復基調に向かいましたが、海外景気の減速など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

インターネット市場につきましては、平成24年度の広告費が8,680億円（対前年7.7%増）となり（株式会社電通調べ）、引き続き堅調な伸びを維持しております。

このような環境下、当社グループは、「すべての人にインターネット」という企業理念のもと、インターネット関連広告事業におけるナンバーワンを目指し、販売力と商品開発力の強化と、今後の成長基盤作りに注力して参りました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は9,331,714千円（前年同期比20.7%増）、営業利益は401,761千円（前年同期比25.3%増）、経常利益は400,200千円（前年同期比9.9%増）、四半期純利益は165,057千円（前年同期比4.3%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①インターネット広告事業

「インターネット広告事業」はメディアレップ事業、ＳＥＭ事業、ＷＥＢマーケティング事業が属しております。

ＳＥＭ事業に関しては、リスティング広告の売上が好調であり、売上の増加に寄与しております。

また、自社アドネットワーク商品でPC領域の「ADResult」、モバイル領域の「NeoAd」、拡大するスマートフォン領域をカバーする「ADResult for Smartphone」「OPAST」についても好調を維持し売上を増加させるとともに、広告主向け広告出稿最適化プラットフォーム「GMO DSP」、媒体社向けプラットフォーム「GMO SSP」などの販売も順調に増加しております。

当事業において売上高は8,455,339千円（前年同期比13.2%増）、売上総利益は1,495,376千円（前年同期比18.4%増）となっております。

②メディア開発事業

「メディア開発事業」はテクノロジーをベースに、メディア開発、アプリ開発などを手掛ける事業になります。

主力のモバイルメールマガジンは、フィーチャーフォンのユーザー減少による影響を受けていますが、スマートフォン対応の進展により、売上高は増加基調にあり、利益は回復傾向となっています。

また、JWord株式会社の連結化により、JWord日本語キーワード事業、パートナーソリューション事業、ソーシャルゲーム事業などの事業を本セグメントに含めております。

当事業において売上高は876,375千円（前年同期比237.7%増）、売上総利益は558,562千円（前年同期比693.9%増）となっております。

(2)連結の財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて1,029,032千円増加し7,756,465千円となりました。

主な増加理由は、受取手形及び売掛金の増加642,549千円、のれんの増加1,024,470千円、関係会社預け金の減少522,686千円、事業譲受前渡金の減少462,000千円によるものであります。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における負債合計につきましては、前連結会計年度末に比べて695,599千円増加し3,260,798千円となりました。これは、主に買掛金の増加418,076千円、未払金の増加198,475千円、短期借入金の増加100,000千円によるものであります。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計につきましては、前連結会計年度末に比べて333,433千円増加し4,495,667千円となりました。これは、主に利益剰余金の増加25,635千円、その他有価証券評価差額金の増加21,840千円、少数株主持分の増加280,790千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,237,520千円減少（前年同期は175,475千円の増加）し、1,748,117千円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は、227,975千円（前年同期は424,372千円の増加）となりました。

増加要因としては、主に税金等調整前四半期純利益390,803千円、のれん償却額145,733千円、仕入債務の増加額342,245千円等によるもであります。減少要因としては、売掛債権の増加による減少額377,217千円、法人税等の支払額319,711千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、1,441,186千円（前年同期は117,414千円の減少）となりました。

減少要因としては、主に連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,123,851千円、投資有価証券の取得による支出229,400千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は、24,365千円（前年同期は131,430千円の減少）となりました。

増加要因としては、短期借入れによる収入560,000千円等によるものであります。減少要因としては、短期借入金の返済による支出460,000千円、配当金の支払額125,188千円等によるものであります。

(3)連結業績予想に関する定性的情報

平成25年２月18日に公表しました平成25年12月期の連結業績予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結会計期間より、ＪＷｏｒｄ株式会社の株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,835,598	1,620,804
受取手形及び売掛金	1,870,718	2,513,268
繰延税金資産	37,049	68,393
原材料及び貯蔵品	4,262	1,332
関係会社預け金	1,150,000	627,313
その他	54,040	81,390
貸倒引当金	△39,598	△43,218
流動資産合計	4,912,071	4,869,284
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	64,308	61,203
工具、器具及び備品（純額）	32,876	53,086
有形固定資産合計	97,184	114,289
無形固定資産		
のれん	427,496	1,451,967
事業譲受契約前渡金	462,000	－
ソフトウエア	69,753	85,858
その他	4,854	200,678
無形固定資産合計	964,104	1,738,503
投資その他の資産		
投資有価証券	415,207	655,500
出資金	73,488	92,447
繰延税金資産	184	88
その他	271,211	292,070
貸倒引当金	△6,019	△5,719
投資その他の資産合計	754,072	1,034,387
固定資産合計	1,815,361	2,887,180
資産合計	6,727,432	7,756,465

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,668,895	2,086,971
未払金	99,998	298,473
短期借入金	－	100,000
未払法人税等	292,135	205,093
未払消費税等	112,906	111,232
賞与引当金	1,815	38,715
役員賞与引当金	16,900	8,680
その他	278,587	313,426
流動負債合計	2,471,238	3,162,594
固定負債		
繰延税金負債	26,811	37,763
その他	67,148	60,440
固定負債合計	93,960	98,204
負債合計	2,565,198	3,260,798
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,301,568	1,301,568
資本剰余金	1,914,547	1,914,547
利益剰余金	969,993	995,629
自己株式	△114,978	△113,603
株主資本合計	4,071,131	4,098,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,492	56,332
その他の包括利益累計額合計	34,492	56,332
新株予約権	6,573	10,365
少数株主持分	50,036	330,826
純資産合計	4,162,233	4,495,667
負債純資産合計	6,727,432	7,756,465

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	7,728,976	9,331,714
売上原価	6,395,205	7,277,775
売上総利益	1,333,770	2,053,939
販売費及び一般管理費		
役員報酬	75,908	99,263
給料	492,434	618,068
貸倒引当金繰入額	1,787	3,319
賞与引当金繰入額	447	18,843
役員賞与引当金繰入額	－	8,680
減価償却費	9,122	15,703
のれん償却額	61,905	145,733
その他	371,568	742,566
販売費及び一般管理費合計	1,013,175	1,652,177
営業利益	320,595	401,761
営業外収益		
受取利息	2,961	2,347
受取配当金	7,110	6,750
匿名組合投資利益	34,598	－
その他	3,835	1,171
営業外収益合計	48,505	10,269
営業外費用		
投資有価証券評価損	4,020	4,626
匿名組合投資損失	－	6,041
自己株式取得手数料	94	－
支払手数料	633	－
その他	282	1,161
営業外費用合計	5,029	11,829
経常利益	364,071	400,200
特別損失		
投資有価証券売却損	12,900	－
減損損失	－	453
本社移転費用	242	1,313
投資有価証券評価損	－	7,630
特別損失合計	13,142	9,396
税金等調整前四半期純利益	350,928	390,803
法人税、住民税及び事業税	176,099	222,639
法人税等調整額	6,455	△11,139
法人税等合計	182,555	211,499
少数株主損益調整前四半期純利益	168,373	179,304
少数株主利益又は少数株主損失（△）	△4,063	14,246
四半期純利益	172,437	165,057

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	168,373	179,304
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,016	21,840
その他の包括利益合計	6,016	21,840
四半期包括利益	174,390	201,144
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,453	186,897
少数株主に係る四半期包括利益	△4,063	14,246

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	350,928	390,803
減価償却費	20,546	36,278
株式報酬費用	1,718	4,082
自己株式取得手数料	94	－
減損損失	－	453
のれん償却額	61,905	145,733
投資有価証券評価損益（△は益）	4,020	12,256
匿名組合投資損益（△は益）	△34,598	6,041
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,787	3,319
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15,209	25,046
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△18,250	△8,580
本社移転費用引当金の増減額（△は減少）	△3,684	－
受取利息及び受取配当金	△10,071	△9,097
為替差損益（△は益）	52	－
投資有価証券売却損益（△は益）	12,900	－
移転費用	242	1,313
売上債権の増減額（△は増加）	59,006	△377,217
預り保証金の増減額（△は減少）	△1,353	7,035
仕入債務の増減額（△は減少）	20,144	342,245
その他	83,195	△41,075
小計	533,373	538,639
利息及び配当金の受取額	10,075	9,048
法人税等の支払額	△119,076	△319,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	424,372	227,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,426	△16,681
無形固定資産の取得による支出	△9,252	△23,131
投資有価証券の取得による支出	△14,595	△229,400
投資有価証券の売却による収入	2,100	－
出資金の払込による支出	－	△25,000
営業譲受による支出	－	△1,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△86,407	△1,123,851
貸付けによる支出	△100	－
貸付金の回収による収入	2,818	2,646
その他	8,448	△24,767
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117,414	△1,441,186
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	560,000
短期借入金の返済による支出	－	△460,000
自己株式の売却による収入	－	823
自己株式の取得による支出	△47,089	－
配当金の支払額	△84,341	△125,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△131,430	△24,365
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52	55

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	175,475	△1,237,520
現金及び現金同等物の期首残高	2,832,990	2,985,638
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,008,466	1,748,117

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成24年１月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		計
	インターネット広告事業	メディア開発事業	
売上高			
外部顧客への売上高	7,469,277	259,698	7,728,976
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－
計	7,469,277	259,698	7,728,976
セグメント利益	1,263,412	70,357	1,333,770

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,333,770
全社費用（注）	△1,013,175
四半期連結損益計算書の営業利益	320,595

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報
(固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成25年１月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		計
	インターネット広告事業	メディア開発事業	
売上高			
外部顧客への売上高	8,455,339	876,375	9,331,714
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―
計	8,455,339	876,375	9,331,714
セグメント利益	1,495,376	558,562	2,053,939

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	2,053,939
全社費用（注）	△1,652,177
四半期連結損益計算書の営業利益	401,761

（注）全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)
該当事項はありません。